

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2021年10月7日まで（2011年11月1日設定）	
運用方針	アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として米国において取引されている新興成長企業株式（預託証券（DR）を含みます。）に投資を行い、信託財産の成長をめざします。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。株式等の運用にあたっては、運用の指図に関する権限を、ビクトリー・キャピタル・マネジメント・インクに委託します。	
主要運用対象	ベビーファンド	アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	米国の株式（預託証券（DR）を含みます。）を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーファンド	株式への実質投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

アメリカン・ニュー・ステージ・オープン



第32期（決算日：2020年1月7日）

第33期（決算日：2020年4月7日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「アメリカン・ニュー・ステージ・オープン」は、去る4月7日に第33期の決算を行いましたので、法令に基づいて第32期～第33期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
 フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近10期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数) ラッセル2000グロース インデックス		株式 組入比率	株式 先物比率	純資 産額
	(分配落)	税 分 配	込 金	期 騰 落	中 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
24期(2018年1月9日)	10,730	450	7.7	766,076.79	5.8	94.6	—	15,351
25期(2018年4月9日)	9,798	0	△ 8.7	715,724.21	△ 6.6	96.0	—	12,809
26期(2018年7月9日)	10,292	800	13.2	833,421.32	16.4	96.5	—	12,367
27期(2018年10月9日)	10,361	400	4.6	818,785.77	△ 1.8	89.1	—	13,171
28期(2019年1月7日)	8,203	0	△20.8	665,846.60	△18.7	97.0	—	10,571
29期(2019年4月8日)	9,990	0	21.8	806,317.43	21.1	95.5	—	13,705
30期(2019年7月8日)	10,301	0	3.1	791,851.83	△ 1.8	95.0	—	14,028
31期(2019年10月7日)	9,646	0	△ 6.4	733,052.96	△ 7.4	93.7	—	12,325
32期(2020年1月7日)	10,147	500	10.4	838,909.08	14.4	96.0	—	11,934
33期(2020年4月7日)	8,043	0	△20.7	623,082.86	△25.7	95.0	—	9,015

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) ラッセル2000グロースインデックス(配当込み、円換算ベース)は、ラッセル2000グロースインデックス(配当込み)をもとに、委託会社が計算したものです。ラッセル2000グロースインデックス(配当込み)は、米国小型株を対象としたラッセル2000インデックス構成銘柄のうち、相対的に株価純資産倍率(PBR)が高く、成長性が高いと予測される銘柄で構成されたインデックスです。ラッセル・インデックスに関連するトレードマーク、サービスマークおよび著作権は、Frank Russell Companyに帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		(参考指数) ラッセル2000グロース インデックス <small>(配当込み、円建てベース)</small>		株式 組入比率	株式 先物比率
		騰落率	騰落率	騰落率	騰落率		
第32期	(期首) 2019年10月7日	円 9,646	% —	733,052.96	% —	% 93.7	% —
	10月末	10,076	4.5	782,854.28	6.8	96.3	—
	11月末	10,664	10.6	834,035.69	13.8	95.8	—
	12月末	10,738	11.3	850,070.67	16.0	96.2	—
	(期末) 2020年1月7日	10,647	10.4	838,909.08	14.4	96.0	—
第33期	(期首) 2020年1月7日	10,147	—	838,909.08	—	96.0	—
	1月末	10,339	1.9	852,601.96	1.6	97.1	—
	2月末	9,577	△5.6	787,178.80	△6.2	97.8	—
	3月末	8,059	△20.6	629,037.73	△25.0	95.8	—
	(期末) 2020年4月7日	8,043	△20.7	623,082.86	△25.7	95.0	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第32期～第33期：2019年10月8日～2020年4月7日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第32期首	9,646円
第33期末	8,043円
既払分配金	500円
騰落率	-12.5%
	(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ12.5%（分配金再投資ベース）の下落となりました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

為替市況で米ドルが対円上昇したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大などを背景に保有している新興成長企業株式が下落したことや、個別銘柄（AZUL SA-ADR、EURONET WORLDWIDE INCなど）が下落したことなどが基準価額の下落要因となりました。

第32期～第33期：2019年10月8日～2020年4月7日

投資環境について

▶ 米国株式市況

米国株式市況は下落しました。

当作成期首から2020年2月中旬にかけては、米国の利下げ期待が高まったことや、米中通商協議における第1段階の合意が発表されたことなどを背景に上昇しました。その後は、新型コロナウイルスの感染拡大により世界的に経済活動が停滞することへの懸念が高まったことや、石油輸出

国機構（OPEC）とロシアなどの非加盟産油国による協調減産交渉が決裂したことなどを背景とした原油価格の下落などから大きく下落しました。

▶ 為替市況

米ドルは対円で上昇しました。

当作成期首に比べ米ドルは対円で2.2%の上昇となりました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ アメリカン・ニュー・ステージ・オープン

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、米国において取引されている新興成長企業株式などを高位に組み入れる運用を行いました。

心に投資を継続しました。株式の組入比率については作成期を通じて高位を維持しました。

▶ アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド

画期的なテクノロジーやサービス等で売上を伸ばすことが期待でき、将来有望と考えられる米国新興成長企業の株式を中

組入銘柄数については、作成期中において銘柄入替を行い、作成期首53銘柄から作成期末50銘柄としました。銘柄入替については、安全用品の需要が安定して増加していることなどを評価した資本財・サービス銘柄などを新規に組み入れた一方、株価上昇に伴い時価総額が拡大し投資対象外となったヘルスケア銘柄などを削減しました。

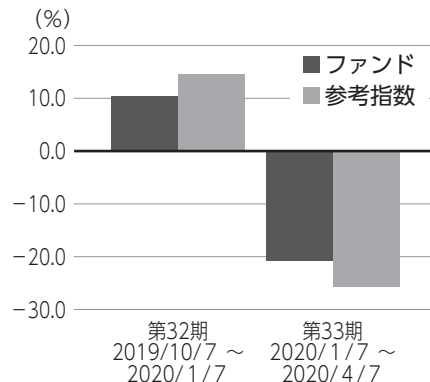
第32期～第33期：2019年10月8日～2020年4月7日

当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。

参考指数はラッセル2000グローバルインデックス（配当込み、円換算ベース）です。

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



※ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第32期 2019年10月8日～2020年1月7日	第33期 2020年1月8日～2020年4月7日
当期分配金（対基準価額比率）	500 (4.696%)	- (-%)
当期の収益	358	-
当期の収益以外	141	-
翌期繰越分配対象額	146	129

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

▶ アメリカン・ニュー・ステージ・オープン

運用の基本方針に基づき、マザーファンドへの投資を通じて、米国において取引されている新興成長企業株式を高位に組み入れ、値上がり益の獲得および配当収益の確保をめざす運用を行います。

▶ アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド

米国株式市況は、新型コロナウイルスの感染拡大が続く中で変動の大きい展開が続くと予想していますが、業績への影響

は限定的であるにもかかわらず大きく下落した銘柄などについては、割安な価格で投資を行う絶好の機会になりうると考えています。

引き続き、セクター毎に専門のアナリストが個別企業の調査を行い、優れた製品やサービスを持ちマクロ動向の影響を受けにくく中長期的に業績を伸ばせる小型企業の発掘に努めています。

引き続き、綿密な企業分析と厳格なリスク管理を行い、独自要因で成長できる企業を厳選して投資を行う方針です。

2019年10月8日～2020年4月7日

1 万口当たりの費用明細

項目	第32期～第33期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	114	1.151	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(71)	(0.720)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(38)	(0.387)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(4)	(0.044)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.015	(b) 売買委託手数料 = 作成期中の売買委託手数料 ÷ 作成期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株 式)	(1)	(0.015)	
(c) 有価証券取引税	0	0.001	(c) 有価証券取引税 = 作成期中の有価証券取引税 ÷ 作成期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.001)	
(d) その他費用	1	0.013	(d) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.011)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	116	1.180	

作成期中の平均基準価額は、9,865円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

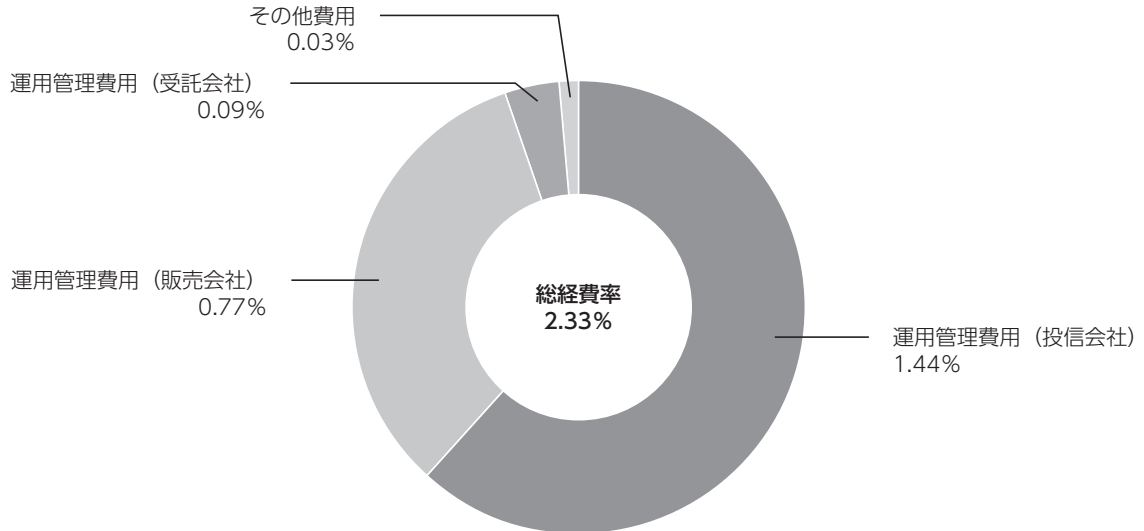
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.33%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年10月8日～2020年4月7日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第32期～第33期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド	千口 73,374	千円 264,000	千口 723,334	千円 2,628,000

○株式売買比率

(2019年10月8日～2020年4月7日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第32期～第33期	
	アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	8,007,558千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	11,287,904千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.70	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2019年10月8日～2020年4月7日)

利害関係人との取引状況

<アメリカン・ニュー・ステージ・オープン>

該当事項はございません。

<アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド>

区 分	第32期～第33期					
	買付額等			売付額等		
	A	うち利害関係人との取引状況B	$\frac{B}{A}$	C	うち利害関係人との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 128	百万円 —	% —	百万円 2,446	百万円 429	% 17.5

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはモルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2020年4月7日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第31期末	第33期末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド	3,711,105	3,061,145	8,967,931

○投資信託財産の構成

(2020年4月7日現在)

項 目	第33期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド	8,967,931	98.6
コール・ローン等、その他	128,489	1.4
投資信託財産総額	9,096,420	100.0

(注) アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産(8,886,666千円)の投資信託財産総額(8,982,120千円)に対する比率は98.9%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1アメリカドル=109.10円		
-----------------	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第32期末	第33期末
	2020年1月7日現在	2020年4月7日現在
	円	円
(A) 資産	12,811,215,773	9,096,420,427
コール・ローン等	315,153,472	128,489,063
アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド(評価額)	11,756,062,301	8,967,931,364
未収入金	740,000,000	—
(B) 負債	876,978,535	80,821,802
未払収益分配金	588,073,670	—
未払解約金	215,694,365	18,809,404
未払信託報酬	73,094,375	61,914,106
未払利息	188	96
その他未払費用	115,937	98,196
(C) 純資産総額(A-B)	11,934,237,238	9,015,598,625
元本	11,761,473,408	11,208,560,789
次期繰越損益金	172,763,830	△ 2,192,962,164
(D) 受益権総口数	11,761,473,408口	11,208,560,789口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,147円	8,043円

○損益の状況

項 目	第32期		第33期	
	2019年10月8日～ 2020年1月7日		2020年1月8日～ 2020年4月7日	
	円		円	
(A) 配当等収益	△	15,949	△	8,598
受取利息		302		253
支払利息	△	16,251	△	8,851
(B) 有価証券売買損益		1,176,804,858		△2,294,183,187
売買益		1,322,303,854		77,843,993
売買損	△	145,498,996	△	2,372,027,180
(C) 信託報酬等	△	73,210,312	△	62,012,302
(D) 当期損益金(A+B+C)		1,103,578,597		△2,356,204,087
(E) 前期繰越損益金	△	496,347,246		17,299,315
(F) 追加信託差損益金		153,606,149		145,942,608
(配当等相当額)	(132,060,657)	(127,610,951)
(売買損益相当額)	(21,545,492)	(18,331,657)
(G) 計(D+E+F)		760,837,500		△2,192,962,164
(H) 収益分配金	△	588,073,670		0
次期繰越損益金(G+H)		172,763,830		△2,192,962,164
追加信託差損益金		153,606,149		145,942,608
(配当等相当額)	(132,386,279)	(127,788,120)
(売買損益相当額)	(21,219,870)	(18,154,488)
分配準備積立金		19,157,681		17,299,315
繰越損益金		—		△2,356,204,087

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ① 作成期首（前作成期末）元本額 12,778,273,937円
 作成期中追加設定元本額 2,065,311,291円
 作成期中一部解約元本額 3,635,024,439円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.8043円です。

② 純資産総額が元本額を下回っており、その差額は2,192,962,164円です。

③ 分配金の計算過程

項 目	2019年10月8日～ 2020年1月7日	2020年1月8日～ 2020年4月7日
費用控除後の配当等収益額	10,719,033円	—円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	411,154,675円	—円
収益調整金額	153,606,149円	127,788,120円
分配準備積立金額	185,357,643円	17,299,315円
当ファンドの分配対象収益額	760,837,500円	145,087,435円
1万口当たり収益分配対象額	646円	129円
1万口当たり分配金額	500円	—円
収益分配金金額	588,073,670円	—円

④ 「アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の90の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

○分配金のお知らせ

	第32期	第33期
1 万口当たり分配金（税込み）	500円	0円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・2020年1月1日以降の分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド

《第8期》決算日2019年10月7日

[計算期間：2018年10月10日～2019年10月7日]

「アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド」は、10月7日に第8期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第8期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	主として米国において取引されている新興成長企業株式（預託証券（DR）を含みます。）に投資を行い、信託財産の成長をめざします。投資にあたっては、ボトムアップアプローチにより投資銘柄を厳選します。株式等の運用にあたっては、運用の指図に関する権限を、ビクトリー・キャピタル・マネジメント・インクに委託します。株式等の組入比率は原則として高位を保ちます。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要運用対象	米国の株式（預託証券（DR）を含みます。）を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		（参考指数） ラッセル2000グロース インデックス <small>（配当込み、円換算ベース）</small>		株組入比率	株先物比率	純資産額
	期騰落	中率	期騰落	中率			
	円	%		%	%	%	百万円
4期(2015年10月7日)	25,373	26.7	577,356.86	18.8	98.7	—	24,570
5期(2016年10月7日)	22,455	△11.5	542,727.56	△6.0	96.5	—	16,724
6期(2017年10月10日)	29,277	30.4	724,271.12	33.5	97.0	—	17,319
7期(2018年10月9日)	34,865	19.1	818,785.77	13.0	94.1	—	12,472
8期(2019年10月7日)	33,158	△4.9	733,052.96	△10.5	93.9	—	12,305

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) ラッセル2000グロースインデックス（配当込み、円換算ベース）は、ラッセル2000グロースインデックス（配当込み）をもとに、委託会社が計算したものです。ラッセル2000グロースインデックス（配当込み）は、米国小型株を対象としたラッセル2000インデックス構成銘柄のうち、相対的に株価純資産倍率（PBR）が高く、成長性が高いと予測される銘柄で構成されたインデックスです。ラッセル・インデックスに関連するトレードマーク、サービスマークおよび著作権は、Frank Russell Companyに帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) ラッセル2000グロース インデックス (配当込み、円換算ベース)		株 組 入 比 率 %	株 先 物 比 率 %
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2018年10月9日	円 34,865	% —	818,785.77	% —	94.1	—
10月末	31,973	△ 8.3	753,877.36	△ 7.9	93.7	—
11月末	32,525	△ 6.7	769,507.93	△ 6.0	96.9	—
12月末	27,817	△20.2	659,324.79	△19.5	97.6	—
2019年1月末	30,053	△13.8	724,334.26	△11.5	92.8	—
2月末	32,764	△ 6.0	795,577.18	△ 2.8	96.3	—
3月末	32,686	△ 6.2	778,362.33	△ 4.9	93.1	—
4月末	34,384	△ 1.4	806,236.39	△ 1.5	95.0	—
5月末	32,738	△ 6.1	746,990.59	△ 8.8	92.8	—
6月末	34,087	△ 2.2	772,597.01	△ 5.6	94.4	—
7月末	35,567	2.0	801,101.26	△ 2.2	98.8	—
8月末	34,067	△ 2.3	747,245.83	△ 8.7	95.3	—
9月末	33,410	△ 4.2	746,910.65	△ 8.8	92.3	—
(期 末) 2019年10月7日	33,158	△ 4.9	733,052.96	△10.5	93.9	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

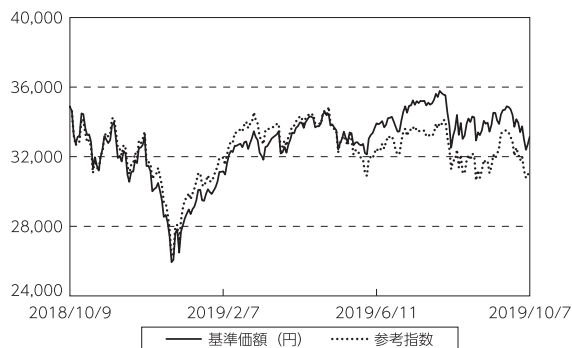
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ4.9%の下落となりました。

基準価額等の推移



(注) 参考指数は期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

● 基準価額の主な変動要因

(下落要因)

為替市況で米ドルが対円で下落したことや、個別銘柄（LIGAND PHARMACEUTICALS、BOINGO WIRELESS INCなど）が下落したことなどが基準価額の下落要因となりました。

● 投資環境について

◎ 米国株式市況

米国株式市況は上昇しました。

- ・ 期首から2018年12月にかけては、米中貿易摩擦の懸念が高まったことや、世界経済の不透明感の高まり、米政府機関の一部閉鎖などを背景に下落しました。
- ・ 2019年1月から4月にかけては、米中通商協議への楽観的な見方が広がったことや、米連邦公開市場委員会（FOMC）にて2019年中は利上げを行わないとの見通しが示されたことなどを背景に上昇しました。
- ・ その後は、米中貿易摩擦の懸念が高まったことなどから下落する場面もありましたが、米利下げ観測が高まったことなどを背景に上昇しました。

◎ 為替市況

米ドルは対円で下落しました。

- ・ 期首に比べ米ドルは対円で5.5%の下落となりました。

● 当該投資信託のポートフォリオについて

- ・ 画期的なテクノロジーやサービス等で売上が伸びることが期待でき、将来有望と考えられる米国新興成長企業の株式を中心に投資を継続しました。株式の組入比率については期を通じて高位を維持しました。
- ・ 組入銘柄数については、期中において銘柄入替を行ない、期首56銘柄から期末53銘柄としました。銘柄入替については、期前半は、想定した業績の実現に時間を要すると判断した消費財や資本財関連銘柄などを削減する一方、テクノロジーの進展や有望な新薬の開発などを背景に成長加速が期待される情報技術、ヘルスケア関連銘柄などへの投資を拡大しました。期後半は、金融機関から継続的に契約料収入を獲得し景気変動の影響を受けずに業績を伸ばせる余地が大きいと判断した情報技術銘柄などへの投資を拡大する一方、売上高の成長が鈍化すると予想した資本財関連銘柄などを削減しました。

○ 今後の運用方針

- ・ 米国株式市況は米中貿易摩擦への懸念や金融政策動向等、個別企業のファンダメンタルズ以外の要因に大きく影響される環境が続いていますが、このような状況は有望銘柄へ魅力的な水準で投資できる絶好の機会でもありと考えています。
- ・ 引き続き、セクター毎に専門のアナリストが個別企業の調査を行い、優れた製品やサービスを持ちマクロ動向の影響を受けにくく中長期的に業績を伸ばせる小型企業の発掘に努めています。
- ・ 引き続き、綿密な企業分析と厳格なリスク管理を行い、独自要因で成長できる企業を厳選して投資を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2018年10月10日～2019年10月7日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 16 (16)	% 0.050 (0.050)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	1 (1)	0.002 (0.002)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	9 (9) (0)	0.027 (0.027) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	26	0.079	
期中の平均基準価額は、32,746円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2018年10月10日～2019年10月7日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株	千アメリカドル	百株	千アメリカドル
		23,466	117,624	26,082	114,328

(注) 金額は受渡代金。

○株式売買比率

(2018年10月10日～2019年10月7日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	25,585,985千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	12,015,783千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	2.12

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2018年10月10日～2019年10月7日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
為替直物取引	百万円 1,915	百万円 —	% —	百万円 1,500	百万円 666	% 44.4

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはモルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2019年10月7日現在)

外国株式

銘柄	株数	当期		期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
FTI CONSULTING INC	—	135	1,461	155,972		商業・専門サービス
WENDY'S CO/THE	1,238	—	—	—		消費者サービス
NEUROCRINE BIOSCIENCES INC	—	335	3,014	321,717		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
LIGAND PHARMACEUTICALS	157	356	3,641	388,710		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
FIRSTCASH INC	—	309	2,768	295,547		各種金融
LITTELFUSE INC	80	89	1,606	171,452		テクノロジー・ハードウェアおよび機器
TRIMBLE INC	217	—	—	—		テクノロジー・ハードウェアおよび機器
EURONET WORLDWIDE INC	277	287	4,288	457,756		ソフトウェア・サービス
MERCURY SYSTEMS INC	—	182	1,372	146,449		資本財
IAC/INTERACTIVECORP	106	—	—	—		メディア・娯楽
BRUNSWICK CORP	217	—	—	—		耐久消費財・アパレル
VIAVI SOLUTIONS INC	1,434	877	1,205	128,709		テクノロジー・ハードウェアおよび機器
FORWARD AIR CORP	179	402	2,497	266,568		運輸
MKS INSTRUMENTS INC	146	309	2,864	305,747		半導体・半導体製造装置
SILICON LABORATORIES INC	—	208	2,290	244,465		半導体・半導体製造装置
STRATEGIC EDUCATION INC	—	185	2,473	264,035		消費者サービス
ULTIMATE SOFTWARE GROUP INC	77	—	—	—		ソフトウェア・サービス
COOPER COS INC/THE	49	49	1,454	155,270		ヘルスケア機器・サービス
MONOLITHIC POWER SYSTEMS INC	118	185	2,839	303,083		半導体・半導体製造装置
WEX INC	95	45	908	96,924		ソフトウェア・サービス
LULULEMON ATHLETICA INC	97	—	—	—		耐久消費財・アパレル
MASIMO CORP	131	183	2,727	291,096		ヘルスケア機器・サービス
ATHENAHEALTH INC	63	—	—	—		ヘルスケア機器・サービス
LENDINGTREE INC	38	60	1,884	201,162		銀行
HEXCEL CORP	272	265	2,067	220,716		資本財
DEXCOM INC	138	131	2,107	224,929		ヘルスケア機器・サービス
POST HOLDINGS INC	—	117	1,214	129,659		食品・飲料・タバコ
HEICO CORP-CLASS A	223	211	2,026	216,359		資本財
TREX COMPANY INC	270	191	1,706	182,201		資本財
INTERXION HOLDING NV	413	421	3,418	364,910		ソフトウェア・サービス
GLOBUS MEDICAL INC - A	318	—	—	—		ヘルスケア機器・サービス
TELEDYNE TECHNOLOGIES INC	75	46	1,471	157,015		資本財
CYPRESS SEMICONDUCTOR CORP	828	—	—	—		半導体・半導体製造装置
WEST PHARMACEUTICAL SERVICES	227	165	2,344	250,216		ヘルスケア機器・サービス
CHURCHILL DOWNS INC	—	26	340	36,302		消費者サービス
CLEAN HARBORS INC	162	271	2,014	215,073		商業・専門サービス
LHC GROUP INC	—	164	1,815	193,835		ヘルスケア機器・サービス
DIAMONDBACK ENERGY INC	117	113	966	103,212		エネルギー
TAKE-TWO INTERACTIVE SOFTWARE	154	127	1,574	168,107		メディア・娯楽
PAYCOM SOFTWARE INC	90	90	1,931	206,157		ソフトウェア・サービス
HORIZON THERAPEUTICS PLC	—	1,060	2,805	299,436		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TRANSUNION	178	—	—	—		商業・専門サービス
GODADDY INC - CLASS A	283	249	1,605	171,376		ソフトウェア・サービス
SIX FLAGS ENTERTAINMENT CORP	255	—	—	—		消費者サービス
VAIL RESORTS INC	89	97	2,254	240,648		消費者サービス
HEALTHQUITY INC	257	247	1,347	143,851		ヘルスケア機器・サービス

銘柄	株数	当 期 末		業 種 等		
		株 数	評 価 額			
			外貨建金額		邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
WESTERN ALLIANCE BANCORP	329	—	—	—	銀行	
EAGLE PHARMACEUTICALS INC	416	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ASHLAND GLOBAL HOLDINGS INC	258	136	1,030	109,966	素材	
VERSUM MATERIALS INC	320	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
COUPA SOFTWARE INC	—	114	1,704	181,905	ソフトウェア・サービス	
YELP INC	398	—	—	—	メディア・娯楽	
HILTON GRAND VACATIONS INC	721	—	—	—	消費者サービス	
HERC HOLDINGS INC	413	—	—	—	資本財	
VEEVA SYSTEMS INC-CLASS A	193	160	2,468	263,500	ヘルスケア機器・サービス	
FAIR ISAAC CORP	—	68	2,107	224,971	ソフトウェア・サービス	
BLACK KNIGHT INC	535	563	3,445	367,731	ソフトウェア・サービス	
II-VI INC	271	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
KENAMETAL INC	721	—	—	—	資本財	
LUMENTUM HOLDINGS INC	372	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
BRIGHT HORIZONS FAMILY SOLUT	141	155	2,398	256,022	消費者サービス	
ROGERS CORP	—	104	1,402	149,718	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
WINGSTOP INC	194	—	—	—	消費者サービス	
AT HOME GROUP INC	658	—	—	—	小売	
BOINGO WIRELESS INC	920	1,384	1,360	145,258	電気通信サービス	
SITEONE LANDSCAPE SUPPLY INC	245	238	1,698	181,334	資本財	
AZUL SA-ADR	1,091	532	2,013	214,899	運輸	
SIMPLY GOOD FOODS CO/THE	1,406	—	—	—	食品・飲料・タバコ	
PLANET FITNESS INC - CL A	—	216	1,257	134,188	消費者サービス	
GREEN DOT CORP-CLASS A	199	—	—	—	各種金融	
DOCUSIGN INC	—	312	1,951	208,276	ソフトウェア・サービス	
HOSTESS BRANDS INC	—	2,181	2,995	319,707	食品・飲料・タバコ	
GW PHARMACEUTICALS -ADR	—	265	3,175	338,939	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ACI WORLDWIDE INC	—	1,020	3,118	332,862	ソフトウェア・サービス	
ARMSTRONG WORLD INDUSTRIES	—	143	1,380	147,309	資本財	
FRONTDOOR INC	—	280	1,387	148,100	消費者サービス	
FABRINET	—	197	1,009	107,794	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
合 計	株 数 ・ 金 額	18,894	16,278	108,217	11,551,171	
	銘柄 数 < 比 率 >	56	53	—	< 93.9% >	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2019年10月7日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円	%
	11,551,171	93.6
コール・ローン等、その他	795,111	6.4
投資信託財産総額	12,346,282	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (12,178,335千円) の投資信託財産総額 (12,346,282千円) に対する比率は98.6%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=106.74円		
------------------	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年10月7日現在)

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	12,346,282,304	
コール・ローン等	672,039,214	
株式(評価額)	11,551,171,933	
未収入金	122,357,694	
未収配当金	713,463	
(B) 負債	40,936,207	
未払金	40,936,145	
未払利息	62	
(C) 純資産総額(A-B)	12,305,346,097	
元本	3,711,105,277	
次期繰越損益金	8,594,240,820	
(D) 受益権総口数	3,711,105,277口	
1万口当たり基準価額(C/D)	33,158円	

<注記事項>

- ①期首元本額 3,577,246,656円
 期中追加設定元本額 662,003,037円
 期中一部解約元本額 528,144,416円
 また、1口当たり純資産額は、期末33,158円です。

- ②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)
 アメリカン・ニュー・ステージ・オープン 3,711,105,277円

○損益の状況 (2018年10月10日～2019年10月7日)

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	52,309,065	
受取配当金	42,966,606	
受取利息	8,336,895	
その他収益金	1,079,849	
支払利息	△ 74,285	
(B) 有価証券売買損益	△ 632,733,637	
売買益	2,324,968,946	
売買損	△2,957,702,583	
(C) 保管費用等	△ 3,456,268	
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 583,880,840	
(E) 前期繰越損益金	8,894,980,281	
(F) 追加信託差損益金	1,533,996,963	
(G) 解約差損益金	△1,250,855,584	
(H) 計(D+E+F+G)	8,594,240,820	
次期繰越損益金(H)	8,594,240,820	

- (注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。